緑のサポーター交流広場「みどりのカフェ」レポート
６月２７日（水）ぷらっと寄せ植えを開催しました。

今月は、「夏を迎える寄せ植え」というテーマで、ルドベキア・プレーリーサン、イソトマ、マツバボタン、ケイトウの４苗をご用意しました。
天候が安定せず、雨がぱらついていましたが、たくさんの方に楽しんでいただけました。

今回は、全て足立区内の花農家さんが作った花苗を使いました。足立区の花き栽培の歴史は江戸時代に農家が稲作の合間に菊などの花々を育てたことが始まりです。足立区の肥沃な粘土質土壌が花き栽培に適していて広がりました。
現在、足立区内には２０軒ほどの花農家さんがいます。

区内農家の花き栽培と品質の高さを知ってもらい、区内農業に対する理解を深めていただくため、年に３回花の品評展示会を区役所（１階アトリウム）で行っています。審査会が行われ、優秀賞等が決まります。
次回は１２月です。展示品の販売もされますのでご興味ある方はぜひお越しください。

今回の花苗はどれも根はりがしっかりしていて１鉢に４ポット寄せ植えするのが大変でした。
そのため、１ポットは、植えずに持ち帰られる方もいらっしゃいました。
持ち帰られた寄せ植えや花苗はたっぷり水をあげて日当たりの良いところで育ててください。